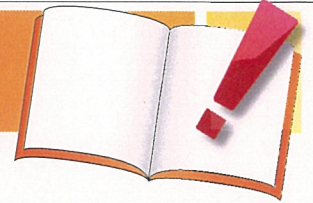
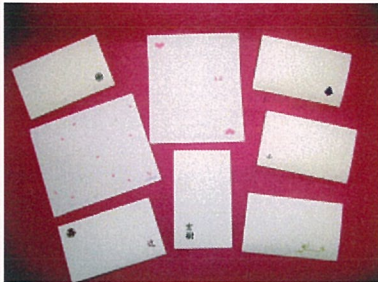


株式会社 辻商店 (辻徳)

便利でスマートな懐紙 (かいし) の文化をカジュアルスタイルで提案



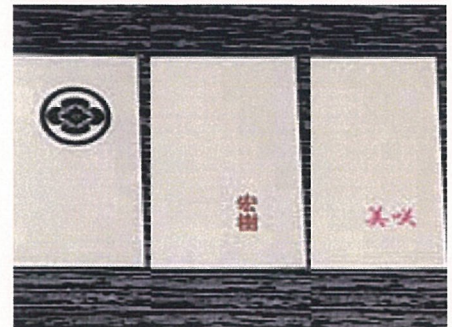
! 吸水性が高く、香り良い懐紙



- ▶ 茶道で使う懐紙は、日常的に利用ができる非常に便利なアイテム。食後に口元を拭くときも、上品さを演出。新たな生活文化をつくる可能性があるとして、オリジナル商品を企画。
- ▶ 従来の懐紙の多くは、吸水性が不十分。こぼした水を押さえたり、コースターに使うなどの用途も想定し、製紙メーカーに独自オーダーを出して、吸水性の高い懐紙を調達。なおかつ、ほのかな色と香りを楽しめる“抹茶入り”として加工。カジュアルに使える綸子の懐紙入れも考案し、セットでインターネットを中心に販売。
- ▶ 懐紙には、和紙ならではの強さがあり、メモとしても利用可能。シワになりにくいなど、ティッシュより高級感があることが評価され、女性だけでなく、男性にも人気。現在の顧客層は、20代から50代。

! 知恵の使いどころ：個人のニーズに応える

- ▶ 「自分の名前やお店の名前を入れた懐紙がほしい」というニーズに応じて、小ロットで名入れする「オーダーメイド懐紙」を商品化。顧客のニーズにいていないに対応することで、辻徳ブランドのロイヤル・カスタマーを創出。
- ▶ 結婚式の引き出物用の家紋と名前を入れた懐紙セット、自宅などで使いやすい引き出し型の箱入りパッケージなど、使うシーンに合わせた商品を提案。



! 私たちのチャレンジ



- ▶ 懐紙を使う習慣や文化の継承が途絶えつつあり、現状では、便利さや良さへの認知が不足。2010年には、懐紙の色、形、使い方、ケースの形などのアイデアを集める「懐紙の使い方コンペ」を開催するなど、新たな懐紙文化を形成する企画を優先的に実施予定。
- ▶ 懐紙文化を伝えるために、挨拶やマナーなども教える「懐紙マナー教室」も検討中。地元京都で懐紙を定着させた後に全国展開を予定。

● 会社概要

代表者	辻 幸宏
所在地	京都市下京区堀川通り四条下る四条堀川町 271 番地
事業概要	金銀糸原紙、引箔用原紙、黒精錬用原紙、油取り紙、懐紙、懐紙入れ
電話番号	075-841-0765 URL http://www.tsujitoku.net/